

ダイエット シフォンケーキ

3月は、ひな祭り、卒園・卒業式、送別会…食卓へのケーキの登場回数が何かと増える月かもしれませんね。体重が気になるあなた、メタボが気になるあなた、あるいは春休み中にお子さんと、このダイエットシフォンケーキ作りに挑戦されてはいかがでしょうか?

(栄養管理室 森谷 尚子)

材料

[卵黄生地]

卵黄……………2個分

マービー(液状)…60g

サラダ油…………30g

水……………45cc

バニラエッセンス…適宜

[a]

薄力粉……………55g

ベーキングパウダー…3g

[メレンゲ]

卵白……………3個分

塩……………少々

粉寒天……………4g

(4gで食物繊維3.3g)

事前準備

●卵黄(2個)と卵白(3個)の二口に分けておきます。

●薄力粉・ベーキングパウダーを混ぜ振るっておきましょう。

●オーブンを170度に予熱しておきます。



作り方

●卵黄生地を作りましょう。(大きめボールにて作ります。最後にみんな合せます。)

①ボールに卵黄とマービーを入れ、泡立て器で白っぽくなるまですり混ぜます。

②①の中にサラダ油を少しづつ加えます。(分離しないように)

★サラダ油にかわり、 α リレン酸の多いオリーブ油・えごま油もいいですよ★

③②が完全に混ざったらその中に水を少しずつ混ぜ、バニラエッセンスを加えましょう。(分離しないように)

★抹茶・紅茶・コーヒー味にするときは、水の代わりに濃いめのお茶に替えるといろいろの味が楽しめます★

④③の中に(a)の粉をもう一度ふるいながら、粉っぽさがなくなるまでよく混ぜましょう。

●メレンゲをつくります。

★ここからは、途切れないように作業を行います★

①ボールに卵白3個分を入れ泡立てます。(ハンドミキサーがあると便利)(ツノが立っておじぎをしないくらいまで)

②①に塩ひとつまみと粉寒天を入れ、もう一度泡立てます。

●合わせ作業

①卵黄生地の中に、メレンゲを半分入れ、泡立て器でしっかりと混ぜる。

②残りのメレンゲを加え、泡立て器でさっくりと混ぜる。

③シフォンケーキ型に流し入れ、170度で35分焼く。

④焼きあがったらすぐに瓶などにさし、さかさまにのせ冷ます。完全に冷めるまでそのままにしておく。早く抜くとつぶれます。

★手にはいればトレハロースを3g入れるとしっとりできあがります。★



3月の「花の会」の活動のほんの一部(!?)です。
ご来院時、探してみてくださいね。



医療福祉相談室には 小さな図書コーナーが あります。

子どもの病気(難病・発達障害・こころの病気)に関するものから、介護する側・される側、子育てのヒントになる本、話題の本などおいています。ソーシャルワーカーが面接中の時はお部屋に入れませんが、それ以外はいつでもかまいませんので外来・入院を問わずふらりのぞいてください。

今月の イチオシ

医療福祉相談室だより

「生きて死ぬ智慧」《柳澤桂子／小学館》

著者は、元来、生命科学者です。

1969年から激しい嘔吐と腹痛、頭痛、めまい、傾眠などの苦しい症状が続き、寝たり起きたりの生活を送っていました。1999年によく周期性嘔吐症と診断され、2004年には脳脊髄液減少症の診断も受けています。著者は闘病生活の傍ら、執筆活動を始めました。

この本は、「般若心経」の現代語訳です。わずか262文字の短いお経ですが、「空」…我々は宇宙の粒子の一部であって、あなたも私もない、一元的な世界に存在すること…がわかりやすく詠われています。

(ソーシャルワーカー 高村 純子)